

# ボーリング柱状図

調査名 其他河川東川 通常砂防事業に伴う業務委託

ボーリングNo. 

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	Bor. No. 6	調査位置	広島県豊田郡大崎上島町木江地内				北緯	34° 14' 24.2467"					
発注機関	広島県西部建設事務所			調査期間	平成 2017年 9月 23日 ~ 2017年 9月 25日		東経	132° 54' 50.1782"					
調査業者名	主任技師			現場代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者						
孔口標高	T. P. 87.64m	角	180° 上 90° 下 0°	方	北 0° 270° 西 180° 東 90° 南	地盤勾配	鉛直 90°	使用機種	試験機	ハンマー 落下用具			
総掘進長	9.00m	度	0°	向				エンジン		ポンプ			

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	標準貫入試験	原位置試験	試験名および結果	試料採取番号	採取方法	室内試験 (月日)	掘進 (月日)							
																	深 (m)	10cmごとの打撃回数			貫入量 (cm)	深 (m)	度
																		0	10	20			
1	86.64	1.00	1.00		砂質粘土	淡褐	中		表土、木草根混入、粘土〜細砂状で指圧で崩せる。含水時は強い粘性を示す。	1.15 3 5 8 16/30	16				9/23								
2					粘板岩	白灰褐			粘板岩強風化土。岩芯まで風化し土砂へ軟質岩片状コア主体。岩組織を明瞭に残し傾斜10~20の層理が所々に見られる。全体に変質を受け白灰色に脱色し一部は粘土化している。	2.15 5 5 6 16/30	16				9/24								
3					粘板岩	白灰褐			粘板岩強風化部 (軟岩I)。岩片状コア主体。強風化した泥質部とやや硬質な砂質部が混在している。岩相はやや乱れているが所々傾斜10~20の層理が見られる。変質部沿いに微細な目が発達し周辺は軟質化している。	3.15 3 4 7 14/30	14												
4					粘板岩	暗灰褐				3.45 6 6 8 20/30	20												
5					粘板岩	暗灰褐				4.15 12 12 15 39/30	39												
6	81.09	5.53	6.53		粘板岩	暗灰褐				5.15 5 9 13 27/30	27												
7					粘板岩	暗灰褐				6.15 5 9 13 27/30	27												
8					粘板岩	暗灰褐				6.45 5 9 13 27/30	27												
9	78.64	2.45	9.00		粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
10					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
11					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
12					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
13					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
14					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
15					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
16					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
17					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
18					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												
19					粘板岩	暗灰褐				7.00 1 1 1 1	500												